

マイバッグ ♪

買い物でレジ袋をもらい過ぎていませんか？

便利で無料でも、もらい過ぎるとごみになります。

買い物にはマイバッグを持参し、不要なレジ袋は断りましょう！



埼玉県のマスコット「コバトン」

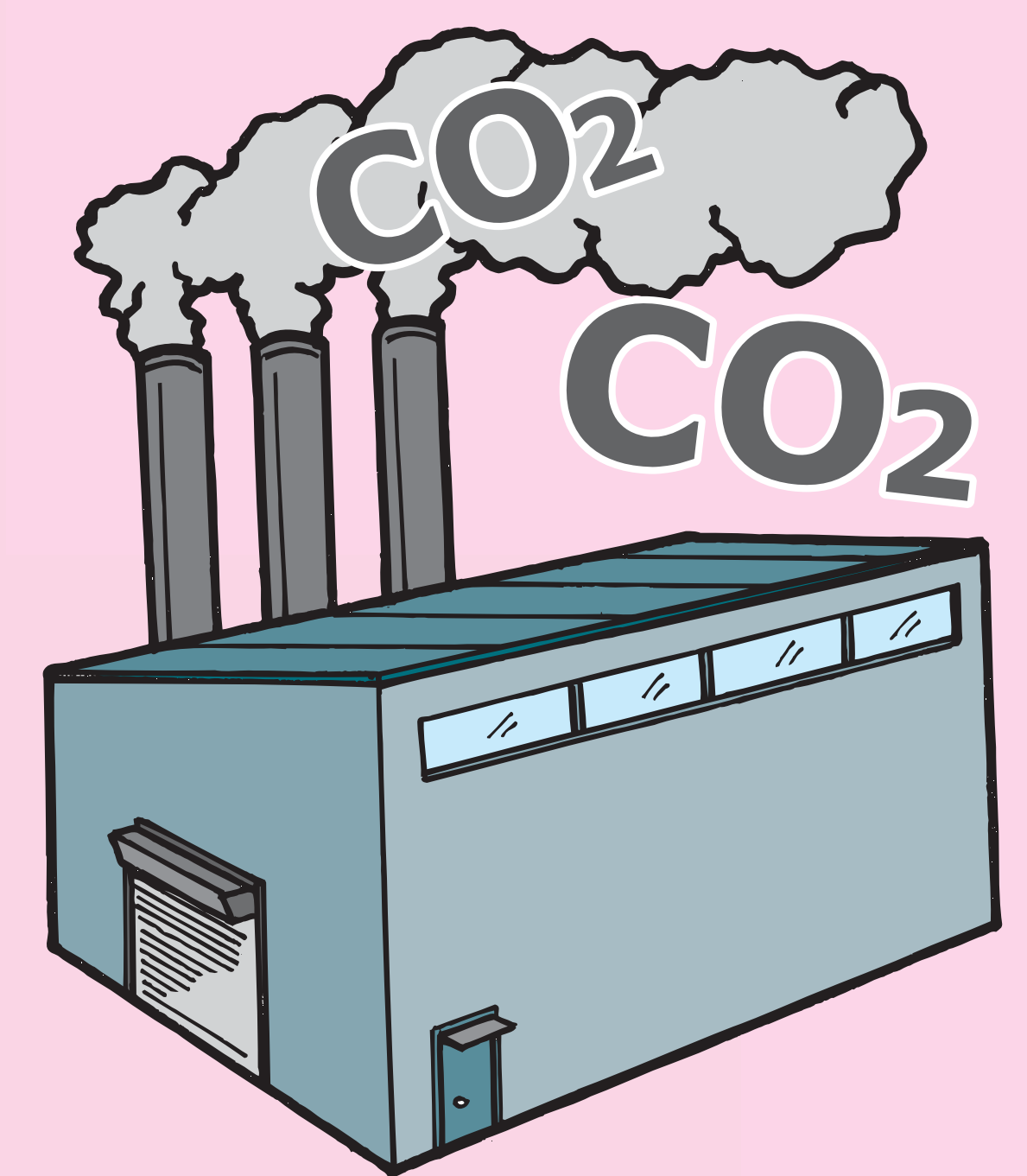
1 レジ袋の原料は原油です

国内のレジ袋年間使用量は約300億枚(推定)！
一人あたりでは年間約300枚(25枚/月×12ヶ月)になります。
レジ袋1枚あたり18.3ml(LLサイズ)の原油を使用しているのので、
一人が1年で約5.4%分の原油を使用していることになります。



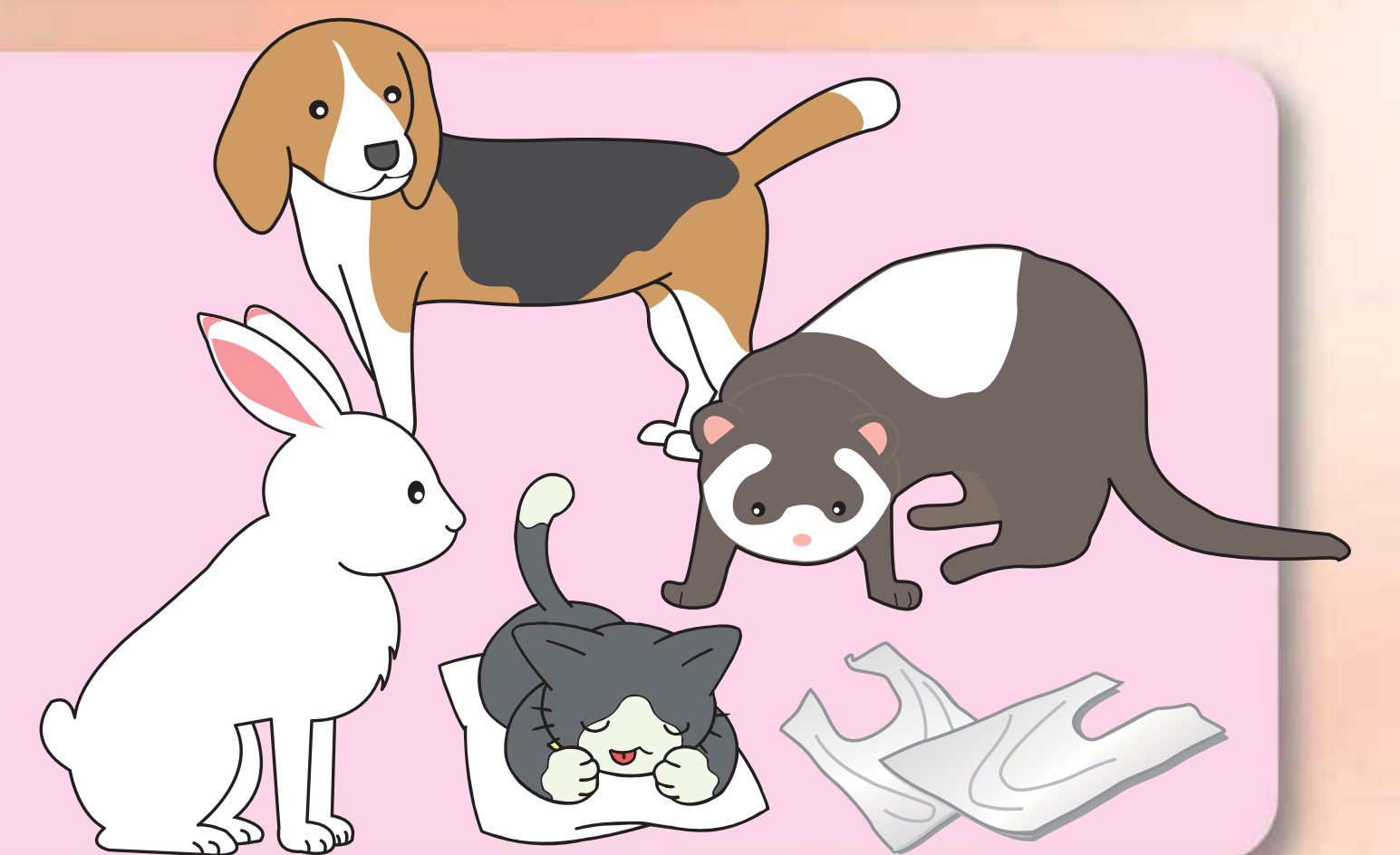
2 ごみとして捨てる時…

処理費用がかかり、燃やすとCO₂排出、地球温暖化につながります。
レジ袋は1枚(大型)約10gで、一人が年間に使用するレジ袋は約300枚。もし、マイバッグを利用し、レジ袋をもらわなかったら、一人で年間約12kgのCO₂(二酸化炭素)を削減したことになります(レジ袋1枚当たりのCO₂排出量を40gとして計算)。この効果は、ブナの木CO₂吸収量に換算すると、約1本のブナの木を植林したことに相当します。



3 自然界への悪影響

海や路上に捨てられたレジ袋は土へは戻らず、動物が食べて死んでしまったりしています。



レジ袋を断ると…



- ① 限りある資源(化石燃料)を節約できます。
- ② 自治体などのごみ処理費が節約でき、地球温暖化の原因物質CO₂の排出抑制になります。
- ③ スタンプをためると景品と交換できたり、値引きしてくれるお店もあります。